

平成25年7月18日(木)～19日(金)大雨による一般国道47号の被害状況等
～最長22時間45分の全面通行止め～

平成25年7月18日(木)から19日(金)にかけて、低気圧の影響を受け雷を伴う大雨となり、国道47号の**事前通行規制**区間内に設置された、蔵岡雨量計(戸沢村蔵岡地内)、猪ノ鼻雨量計(戸沢村猪ノ鼻地内)及び高屋雨量計(戸沢村高屋地内)において、降り始めからの連続雨量が規制値である150mmを超えたため、蔵岡～古口及び猪ノ鼻～草薙の両区間を**全面通行止め**としました。

【参考】各雨量計での最大連続雨量

○蔵岡雨量計 175mm ○猪ノ鼻雨量計 162mm ○高屋雨量計 160mm

事前通行規制とは

大雨によって発生した過去の道路災害の記録から、大雨により連続雨量が規制値に達した場合、道路を利用する皆様の安全を確保するために、土砂崩れ等の災害が発生する前に、全面通行止めを実施する区間のこと。

国道47号全面通行止めの経緯について

平成25年7月18日(木)13:00に、国道47号蔵岡観測所(戸沢村蔵岡地内)、猪ノ鼻観測所(戸沢村猪ノ鼻地内)、高屋観測所(戸沢村高屋地内)において、降り始めからの連続雨量が基準値の150mmを超えたため、蔵岡～古口4.75km及び猪ノ鼻～草薙8kmを**全面通行止め**しました。その後、最上川の増水により、新庄市本合海畑地内で路面が冠水が確認されたため、19:30より蔵岡～古口4.75kmの全面通行止め区間を本合海畑～古口の9.7kmに延伸しました。

戸沢村蔵岡地内の家屋等が床上浸水しており、排水ポンプによる最上川への**内水排除作業**を引き続き行う必要があったため、蔵岡のみ**全面通行止め**を継続し、7月19日(金)11:45内水排除作業終了後国道47号全線の通行規制を解除となりました。



国道47号(蔵岡内水排除作業)

戸沢村蔵岡地区は、堤防に囲まれた場所であり、平成25年7月18日(木)から19日(金)にかけて降り続いた大雨により、最上川の水位が上昇し、地区内に降り続いた雨水及び山からの沢水等が最上川へ流入できない状況となりました。その結果、家屋等が床上浸水してしまったため、**内水排除作業**を実施しました。

蔵岡地内の住宅が浸水



夜通しの作業の様子



国道47号を排水ホースが横断



国土交通省排水ポンプ車も作業にかけつけた



ボートによる作業



内水排除作業の様子



今回の大雨により、国道47号(戸沢村)では約2年ぶりに事前通行規制を実施し、ほぼ同時に広域迂回路である国道112号法面崩壊により一時通行止めとなり、山形県内の横軸の幹線道路が機能せず、道路利用者にはご不便をおかけしました。今後ともご理解とご協力をお願いします。

(お問い合わせ先)

国土交通省 山形河川国道事務所 新庄国道維持出張所
〒996-0041 山形県新庄市大字鳥越字舟田608-2
TEL 0233-22-1581 FAX 0233-22-8396